

木馬会会報 (第90号)

＊皐月賞特集＊



98/04/17

～木馬達の予想～

本紙復活 栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

「過去十年、弥生賞勝馬が皐月賞で連対したことがない。」これが、圧倒的人気を集めるであろうスペシャルウィークの唯一といってもよい弱点だ。フジキセキやダンスインザダークのように故障が原因の場合もあるが、その外は不思議なくらい連対してないのだから、あながち偶然とも言い切れない。

では、まず桜花賞からの教訓。やはりG1では、血統を重視しなくてはならない。足りない血統と思われる場合、やはり足りないのだ。皐月賞で、力はあるが足りないと思われる馬は、キングリ産駒の“禿げ皇帝”、SS産駒でも母系が弱いTアゲイン。この2頭は善戦の域を出ないと思われる。

さて、いつものように展開だが今回抽選対象馬に何頭か逃げ馬が含まれている為、今、展開を読むのは無意味だ(桜花賞の教訓)。もし、逃げ馬が除外された場合には、ロンドンブリッジのように血統は弱い、仮檻を外した後を走れるセイウンスカイは侮れない。鞍上も大幅強化されたし。

皐月賞で最も要求されるのは器用さだと思う。弥生賞馬で、皐月賞で連に絡めなかった馬には、メジロライアン、イブキマイカグラ、ウイニングチケットがいるが、これらはみんな極端な脚質だった。レースセンスがいいのはスペシャルウィークとエモシオンか。

キングヘイローの前走は、内に閉じ込められ、いったん下げてから外に出して追込むという非常にロスが多いレースっぷりだった。それはこの馬が不器用なこととともに、福永が初年度に騒がれた割にいまいちブレークしない原因である騎乗技術の未熟さをあらわしているのではないか。血統も良く、力もあると思うが、この不器用さは中山コースではどうか？ここで大敗してダービーで狙うのが手のような気がする。ディヴァインライトは福永が「ゴムまりのような乗り味で、気性も素直」と行っているとおりの、素質はかなりのものだろう。ただ、何といっても中2週だから前走の-12キロが気になる。しかし、中間びしびし追っているし、この体重が適正なのだと考えよう。エモシオンの前走は久々だったことで引っかけたが、もともとレースセンスのよい馬。ごちゃつく中京でも2着だったように、どんなレースもできる。ここでもセンスのよさと素質で勝つことまで考えてよいだろう。スペシャルウィークにとって、冒頭のデータとともに私が気にしているのは、極限の力を発揮した後、反動が来るというSS産駒の特性である。特に1流馬にそれが多い。前走は差し切れなかったと思うが、1頭だけ次元の違う脚で伸びてきた。それまでと違って時計もとても優秀。反動が出る可能性はある。よって今回は2頭軸にしようと思う。

クリールサイクロンはもともと出遅れ癖はあったが、重賞、オープンで堅実なレースを続けていたとおり、能力的には前走7番人気はあまりに評価が低すぎた。ただし、他馬を怖がる気性で、前走のように最高に恵まれる展開になるかどうかは疑問。穴馬なら、皐月賞は高配当のときは常に人気薄の追込み馬が連絡みしていることから、良馬場ならエアジハード、道悪ならセイクビゼンをピックアップしたい。前者は武が素質にほれてわざわざ中山まで乗りに来たほど。スタートダッシュがつかないので後方からの競馬になるが、前走でもNo.1の上がり時計。穴男橋本広への乗り変わりも魅力。セイクビゼンも前走

の脚はなかなか見ごたえがあった。こちらも私が個人的に穴を出すと前々から気に入っている江田照騎乗が魅力。ただ、ここまでは印は回らない。実際に買うかどうかは倍率と相談してから。

◎…スペシャルウィーク、エモシオン ○…ディヴァインライト

△…キングヘイロー、セイウンスカイ

先週は絶不調。もう当る気がしなかった。損失額はHペースで膨れ上がり、そろそろやる回数、賭け金を自粛する必要が生じてきそう。現在の回収率60.7%

トウインクルダンディ

◎スペシャルウィーク ○セイクビゼン

△エモシオン、コウエイテンカイチ、キングヘイロー、セイウンスカイ、
ディヴァインライト、クリールサイクロン

弥生賞勝馬が10年間勝ってないというデータは気になるが、スペシャルウィークと武豊を信じるのが無難だろう。毎年調子の良い武くんだが、今年は特に調子が良さそう。年間勝利記録の更新も可能だと踏んでいる。その天才にデータは関係ないと信じよう。相手探しは難しい。まず筆頭は、前走ゴール前の脚がどうしても気になるセイクビゼン。ビゼンニシキの息子がG1とは思えないが、やっぱりあの脚は忘れられない。本来なら対抗の筆頭エモシオンは、騎手が下手なことと、2走ボケを考慮して3番手。出走できれば怖い馬が2頭。マイペースで逃げたときの強さが去年のサニブを思い出させるコウエイテンカイチ。穴をあけるのにもっとも適した熊沢騎乗も恐ろしい。キングヘイローは成長力乏しい気がして買いづらいが・・・

ライスシャワシャワの予想はよそう

◎…スペシャルウィーク、○セイウンスカイ

△…キングヘイロー、エモシオン

桜花賞はファレノブシスでドンピシャ。とはいえ、ファレノ・アインしか買っていなかったのも、結局ハズレ。1点で当てるのは難しい...それにしても、改めて武のうまさだけが際立った桜花賞であった。

皐月賞も当然、武・スペシャルウィーク本命。骨折でもしない限り100%勝つ。この馬については、あーだ、こーだ言っても仕方ないので、これ以上書きません。

相手はセイウンスカイ。弥生賞では、スペシャルに差されはしたものの、3着キングヘイロー以下をぶっちぎった。この馬自身は完璧なレースをしたわけだし、徳吉から横典への乗り替わりもマイナスになるとは思えず、スペシャルの相手筆頭。ここ数日の雨でパンパンの良というわけにはいかないだろうし、展開面でも有利なため、スペシャル以外には負けないだろう。

ほぼ、この2頭で決まるとは思うが、スプリングS、若葉Sともトライアルとしてはイマイチのレースであり、あえて他の馬を探せば、弥生賞組か別路線組。そうすると、キングヘイロー・エモシオンくらいしか見当たらないが、キングヘイローはあまりにも弥生賞が負けすぎ(もしかして、早熟?)。エ

モシオンもトニービン×アドラーブルで確かに血の魅力はあるが、皐月賞よりはダービー血統。また今回が本当の意味で強い相手と競馬をするわけで、評価を下げざるを得ない。

～ふえら～

ご無沙汰しておりました。先週はパソコンが故障するやら突然の熱発やらで投稿できず申し訳ございませんでした。今週から見事に復帰です。ここに来て勉強も忙しくなり、バイトも新しくちょっと怪しげなセールスを始めたもので多忙の毎日をおくっております。時が経つのも早いものでもうはや離婚の季節、ヒロミ・ゴーも離婚し、大竹しのぶも別居中。僕の愛しいあの人も早く、なーんて女々しいことを考えているうちに春のG1も開幕してしまいました。少しでも上にあがることを目指しがんばることにしましょう。

さては皐月賞。勉強で多忙であった僕は何一つトライアルを観ておらず、何も知りません。そうそう何も知らないといえ、ここ数日うちの電話が鳴らず静かだなあと考えていたら、何時の間にか電話が止められていたのです。相変わらず貧乏で食べるのにも困り果て、食費を稼ごうと馬券を買おうと思っても買うお金が無く、困り果てています。夢を買いませんかという宝くじの看板を見るたびに、「ちえっ、おいらは夢も買えないんだよ。」と、まるで『蒼穹のすばる』の春児のように独り言をいいながら道路に何か落ちていないか探し歩いています。貧乏とは本当に辛いものでマサラッキの気持ちが今になって良く分かります。で、皐月賞なんですけど巷で騒がれているスペシャルウィークを本命に勝負しようかと。武の2週連続はどうかと思いますが、尊敬するTP氏が言っているとおり、常に実力通り走るSS産駒、ここは絶対に譲れないでしょう。前走それ程強い勝ちかたをしたのであれば、今回もよほどのことがないかぎり強さを発揮してくれるに違いありません。対抗はセイウンスカイ、前走スペシャルウィークに差しきられての2着だったが、強そうな逃げ馬はどうしても応援してしまいたくなくなります。僕をこの世界に呼び込んだミホノブルボンが忘れられなくてついつい。今年はナイフ、ナイフと騒がれているから絶対に差し馬の時代だと思いますがちょっとぐらい応援しないかね。続いて3歳の時強いなあと思って観ていたキングヘイロー、騎手はどうしても好きになれない福永だけれども馬が強そうだから軽視はできません。良血馬のエモシオンもかなり怖い。一流馬との対戦が無くていろいろ言われているけれど、この前銀座の飲み屋で松永幹夫と一緒にいたので少し応援してあげようという気になっちゃった。それよりもなにより僕の大親友の新田祐介君がアドラーブルの大ファンなので応援してあげましょう。彼は大学時代彼女に「アドラーブルと私とどっちが好きなの？」と聞かれて、アドラーブルと応え、「どうして？」の質問に「可愛くて、女の子らしいから。」と即答して振られた男です。彼の思いも力となって伝わってくれるに違いありません。そして最後にスプリングSを制したクリールサイクロンに△を、マキバオーもこのレースを勝って皐月賞に望みました。あまり惨めなレースにはならないでしょう。ということで、

◎スペシャルウィーク ○セイウンスカイ ▲キングヘイロー、エモシオン △クリールサイクロン

で勝負。何故か今週は自信が有るので借金をしてでも熱く厚く勝負するつもりです。負けるかもしれないけど、キャプテンハーロックの「男は負けると分かっているけど戦わねばならない時がある。」という言葉に胸に死ぬ気で頑張ります。でも、あの李鴻章は負けると分かっている戦いはしてはいけないと言っていたなあ～。

メニーフレンズ

桜花賞は、エアディジャヴの複勝で大儲けさせていただきました。しかし、木馬会の予想はダメでした。やはり、競馬の王道に立ち返り、予想は単複中心にすべきです（おまえは、赤木駿介か！）なんて。ところで、皐月賞ではありますが、最近の外国産馬攻勢から、まるで最近の六大学野球のようなもので、いまいち魅力を感じていません。しかしながら、六大学で3割しか打てなかった元慶応の高橋が、プロでも3割打つのが勝負の世界。ところが、予想を見ると、スペシャルウィークの軸は不動みたいです。まるで、黒潮杯のゴールドヘッドみたいです。いくら社台系の馬でもねえ。

話は変わりますが、千歳のノーザンファームは、なかなかいいところですよ。社台の商売上手なところで、最良の馬主さんの勝負服を着た人形がずらっと並んでいます。もちろん、スペシャルウィークの白田氏も。独身の方、新婚旅行に最適です。

閑話休題。ということで、私の予想は

◎ディヴァインライト、タヤスアゲイン ○スペシャルウィーク △キングヘイロー、クリールサイクロン

ということで、また複勝をゲットします。

予想はウソヨ 四国の井崎

前評判通りのレベルの高い桜花賞であった。馬券は外れたけれどもレース結果には納得している。

さて、「来週も頑張ります」とインタビューに答えた武騎手の言う通り、スペシャルウィークが断然の人気を集める皐月賞となる。外国産馬が強いため900万級の賞金不足メンバーもかなり出走できそうである。タイム評価は桜花賞とはワンランク上げて基準を900万クラスに取っている。掲示がない馬は足らないということである。

	3走前	2走前	前走	
セイウンスカイ	-0.7	-0.3	+1.6	A 上昇
ディヴァインライト	-0.1	+0.6	+0.9	B 上昇
スペシャルウィーク	-0.6	-2.9	+1.7	C
エモシオン	-1.1	+0.3	+0.5	d 上昇
キングヘイロー	+0.0	-1.5	+0.9	
タヤスアゲイン	-1.5	+0.6	-0.2	
クリールサイクロン	-1.7	-1.8	+0.1	
セイクビゼン	-0.3	-1.4d	+0.0	
フジラッキーボーイ	-1.3d	+0.5	-1.0	
ボールドエンペラー	-1.9	-3.5	+0.4	
センターフレッシュ	-0.4	-0.9	+0.2	
トウカイパンチ	-1.2d	-1.0	+0.4	
トウショウコナン	+0.2d	-0.1	-1.5	
マイホームタウン	-2.2	+0.3	-1.7	

タイム評価結果

さすがにすべて黒字はいない。2回掲示がディヴァインライト、エモシオンキングヘイローの3頭。最大値は弥生賞の破格の時計でスペシャルウィーク。しかしあのレースは逃げてその時計を掲示したセイウンスカイの方が立派。ディヴァインライト、セイウンスカイ、エモシオンはタイムが上昇しており

キャリアを考えるとますます伸びる可能性を秘めている。

桜花賞での教訓。

その1. トライアル時点では権利を持っていたあくまでトライアルとして使った結果、人気を裏切り連対しなかったファレノシプス、ロンドンブリッジが1、2着。トライアル勝っていたら断然1人気の組合わせだった。これに当たるのがキングヘイローとタヤスアゲイン。

その2. クラシックはやはり騎手だ。武に乗り変わって安定したレースをしたファレノシプス。これに当たるのが岡部に乗り代わりのディヴァインライトと横山典に乗り替わりのセイウンスカイ。前走勝ちきれなかったのは騎手のせいである。岡部は桜花賞は勝っていないが皐月賞は思い出すところでシンボリルドルフ、ジェニウインで勝っているし心強い。横山は岡部ほどではないが徳吉君には悪いがG1はやはり騎手だ。

西の刺客エモシオンは、タケノベルベット、フサイチコンコルドと従来にないローテーションでG1を取りに来る小林稔厩舎だ。しかし、エイダイクインの惨敗で残念ながら評価を1つ落とそうと思ったが、エイダイクインは骨折だったとかで考え直してスペシャルより上位に。弥生賞勝ちで1人気になって4着破れたウィニングチケットを思い出す。破ったのは武のナリタタイシン（弥生賞2着）。歴史は繰り返す。弥生賞勝ち馬は最近10年全く連対していないデータは重い。桜花賞連対馬は全て新馬勝ちのデータは重かったように。ある人物から「弥生賞をすごく速い時計で勝つのは大変反動があるので皐月賞はダメなのだ。」と聞かされ納得してしまった。武騎手ばかりにいい思いをさせてはいけない。とは言っても、スペシャルウィークはここを敗れても、ダービーで武にダービー初勝利をプレゼントすることになるのでは。武にはそのほうがいいだろう。ここは展開有利セイウンスカイだ。逃げ馬がない皐月賞。昨年のサニーブライアンと同じく馬場のいいところを通して逃げ切りだ。福永騎手には騎乗技術、度胸の点でまだ一流とは言えないのでキングは評価を下げたいけれど、どうかな？。弥生賞で勝負した「スキ」馬券、スペシャルウィークとキングヘイローは、一応お守りで買うこととする。

◎セイウンスカイ ○ディヴァインライト ▲エモシオン

△スペシャルウィーク、タヤスアゲイン、キングヘイロー

第58回 皐月賞

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
			スペシャルウィーク	ケイエスグットワン	セイクビゼン	スパーストラペラー	タヤスアゲイン	ボールドエンペラー	キングヘイロー	トウカイパンチ	フジラッキーパーイ	シャインポイント	マイホームタウン	クリールサイクロン	ウィニングラック	ビルドアップリバー	ディヴァインライト	セイウンスカイ	コウエイテンカイチ	エモシオン	馬名
			武豊	村本	江田照	藤原	柴田善	河内	福永	石橋	中館	後藤	吉田	蛭名	田中勝	加藤	岡部	横山典	熊沢	松永幹	騎手
			◎						△								○	△		◎	TP
			◎		△		△		○		△			△				△		△	YO
			△						△								◎	△		◎	ドロンジョ
			◎		○				△					△			△	△	△	△	トイソクザンディ
			△		△		△		△					◎			△	△		△	おけらくん
			◎						△									○		△	ライスシャワー
			◎						▲					△				○		▲	ふえら
			◎				△		△									▲	○	△	心配御無用!
			▲				△		▲									◎		○	へなりん
			◎				▲		×					×				○		×	ラッキー
			◎					△	△									◎			ミスターX
			○				◎		△					△			◎				ミスターX

桜花	皐月	天春	NHK	高松	オース	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	功女	マイル	JC	阪牝	朝日	スプリング	有馬	フェブラリー	桜花
TP	○	○	○					○	○	○		○	◎	○		○	○		☆	◎
YO	○		○	☆			○	○	○	○		○	◎	○		○	○	○		◎
ドロンジョ	○		○				○	○	○	○		○	◎	○		○	○			◎
トイソクザンディ	○		○	☆			○	○	○	○		○	◎	○		○	○			◎
おけらくん	○		○				○	○	○	○		○	◎		☆	○				◎
ライスシャワー	○		○				○	○	○	○		○	◎			○		○		◎
ふえら	○		○				○	○	○	○		○	◎			○		○		◎
心配御無用!	○		○				○	○	○	○		○	◎			○	○	○		◎
へなりん	○		○				◎	○	○	○		○	◎			○		○		◎
ラッキー	○		○					○	○	○		○	◎			○		○		◎
ミスターX	○		○					○	○	○		○	◎					○		◎
ミスターX	○		○					○	○	○		○	◎					○		◎

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

次週は天皇賞・春号。やっぱり堅いのかな。